

リリースバージョン	PicOS 2.3.2
リビジョン	15878
リリース日	2014年7月14日

【ハードウェア新機能と変更点】

1. 下記2機種が新たにPicOS2.3でサポートされました。この2機種はラージTCAMおよびVXLANがサポートされています。

- P-5101 (48 x 10G , 6 x 40G; Trident2)
- P-5401 (32 x 40G; Trident2)

2. P-3297のACL数が897から1,792に増えました。

【ソフトウェア新機能と変更点】

■Secured OS

1. ルートアカウントロック(sudo経由ルート権限)
2. ユーザホームディレクトリを恒久的に保存
3. デフォルトでTelnetアクセスを無効にした
4. 初回ログイン時にパスワードの変更を促すようにした
5. パスワード長のチェックが有効になった
6. パスワードリカバリ機能
7. /etc/fstabファイルを使ったDiskマウント
8. デフォルトでIPテーブルをアクティブにした

■BGP IPV6

1. L2/L3モードでBGP IPv6サポートを可能にした。

■OVS DebianパッケージとL2/L3 Debianパッケージ

PicOS2.3は例えばOVSやXORPのようなPicOSの一部をアップデートできるStandard Debian Packagingを使用しています。

これには下記の利点があります。

1. アップグレード時間を分単位から秒単位に変更
2. Packageインストール時にシステムリブートする必要がない
3. 依存関係がパッケージ内に構築される(Linuxカーネル、ドライババージョンなど)
4. chef/puppetのようなコンフィグレーションツールと信頼性・互換性を保つための標準ツール
5. システムパッチ対応
6. Linuxのシステム調整が容易になる

■MLAG(MSTPサポート)

MLAGのためのスパンニングツリーとIPコンフィグレーションの追加

■OpenFlow 1.4

下記のOpenFlow機能が有効になりました。

1. Role status イベント
2. Eviction
3. Vacancy イベント
4. Bundles
5. Group and Meter change notification

■TCAM/Flow 最適化

フローサポート数を増加させたため、フローワーキングモードのMACモード、IPモード、ARPモードを選択できるようになりました。

■既知の問題

1. BGP:すべてのコマンドが広く受け入れられている/Mask notation standardに固執するものではない
2. LAG:'show interface aggregate-ethernet'コマンドが当該LAGの基本ポートをうまく表示できない
3. LAG:利用できるLAG内の最低リンク数をセットするための'link utilization'コマンドがうまく動作しない
4. L2/L3:コマンドラインヘルプのページ割付がうまく表示されない
5. L2/L3:コマンドやコマンドを実行した後の結果に誤植や矛盾を含む場合がある。この矛盾はスイッチ動作に影響はない
6. OVS:GREポートがARPリクエストパケットを投げたとき同じポートに返ってくる。パケットはGRPポートを除いてフォワードされなければならない
7. IP、MAC、ARP領域を振り当てるために使用できるTCAMエリアを表示するコマンドがない

■修正されたバグ

1. ハードウェア:FANステータスをSNMPプライベートMIB内にログできるようにした。FANの障害発生時にシスログメッセージが生成される
2. AAA:AAAプロセス内の処理を調整
3. BGP:ドット区切りの 10 進数表記をすべてのBGPコミュニティでサポートした
4. BGP:4バイトAS (Autonomous system) をサポート
5. BGP:BGPにpeer logging情報を追加
6. L2/L3:'show vlan-interface brief'コマンド追加
7. L2/L3:内部UDPポートは外部からの攻撃を予防するセキュリティとしてローカルアドレスだけをリッスンするようにした
8. L2/L3:MACアドレス表示のためにより使いやすいコマンド'show mac-address table'を追加
9. Linux:マルチユーザーネットワークでのデフォルトランレベルを3になるようにした
10. Linux:Linuxシステムでデフォルトとしてカラーディスプレイが可能となった
11. MSTP:MSTPインスタンスを16まで増やした

お問合せは、cloud-sales@nclc.co.jp まで



Pica8 Inc. 認定日本国内総代理店

エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社

NCLC

URL <http://www.nclc.co.jp/products/sdn/pica8/>